

くらしのニュース 4月号

2018年(平成30年)

NO.442

発行/苫小牧市市民生活部安全安心生活課 TEL0144-32-6306(直通)
安全安心生活課消費生活情報ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kurashi/shohiseikatsu/seikatsubusshi/>

平成30年3月23日発行

相続税対策のつもりが元本割れ 銀行窓口での保険契約

- 銀行の窓口で勧められたので預金のようなものだと思ったり、預金にするつもりの商品として、元本保証だと思ったりして、長期間の保険商品を契約してしまったという相談が寄せられています。また投資経験がないのにリスクが高い外貨建ての保険商品を勧誘され契約したケースもあります。
- 銀行でも保険商品を販売していますが、預金とは異なり、満期時や中途解約時に元本割れとなる場合があります。また、外貨建て保険では為替変動リスクが生じたり、日本円と交換する際に手数料が必要となったりすることがあります。契約内容がよく分からなければ契約をしないようにしましょう。
- 契約直後であれば、クーリング・オフが出来ることがあります。不明な点があれば、お早めに消費者センター（Tel 33-6510）にご相談ください。

《消費者被害防止ネットワーク情報》 参考：国民生活センター ホームページ

平成29年度消費経済調査員の皆様 ありがとうございます

調査員の皆様から1年間の業務を終えて感想が寄せられました。

- 今まで店頭で価格だけ見て購入していましたが、調査をしてから銘柄や産地・店頭での陳列方法など、とても勉強になりました。～明德町地区担当
- 値代だけでなく、内容量もチェックし購入する様になっています。解らない内にグラムが変化するのは驚きです。1年間ありがとうございました。～川沿町地区担当
- 食品や燃料等の価格変動は、日常生活に大きな影響をあたえるもので関心をもたずにはいられません。今回の調査を通じて一層感じております。～しらかば町地区担当
- 価格調査を通して、商品の産地や価格、そして値動きに対して敏感になり、自分なりに考える機会が多くなりました。1年間ありがとうございました。～花園町地区担当
- 昨年に引き続き同じ店舗を担当させていただきました。どの店舗の方も忙しい中親切、丁寧に対応していただき、スムーズに調査を行う事が出来、感謝しています。～寿町地区担当
- 今回調査を経験することで普段よりニュースが気になったり、季節による産地の変わる時期を感じることで、お買物の仕方や見方が変わりました。～木場町地区担当
- 調査をさせて頂く事で、価格の変動、品物の旬、その他自分の生活にも影響が良い意味で受けられ勉強になりました。～三光町地区担当
- 限られた家計で栄養バランスの整った献立を考えるために少しでも役立てたなら良かったと思います。～柳町西地区担当
- 1年間の調査を終えて、四季の移り変わりを売り場で感じる事が出来、働いている方に感謝しながら買い物をしようと思いました。～柳町東地区担当
- 調査員になったので日々の買物で買わない物でも価格が気になり、見ているとキャベツが翌日には5割も高く売られて、今後の地球温暖化が気になります。～北栄町地区担当
- 予想したより早く、高値が戻ることがあり、生産者や流通業者の苦労や工夫があるのかなと思うことがあり、調査が貴重な体験となりました。～勇払地区担当



消費生活相談状況 <苫小牧市消費者センター>

平成30年2月 136件 (前月 115件 / 前年同月 122件)

相談分類25項目中 上位3分類	相談件数				当月の主な内容
	当月	累計	前年同月	前年累計	
商品一般	31	325	8	42	消費料金17 総合消費料金11 消費税1 クレジットカード1 不用品1
運輸・通信サービス	28	346	41	330	デジタルコンテンツ9 光回線4 携帯電話3 公共放送受信料3 ほかに9件
金融・保険サービス	21	148	10	157	フリーローン・サラ金14 住宅ローン2 火災保険1 医療保険1 ほかに3件